

出浦郷別所十八景



七久里温泉・畧記 (旧刊)		江戸文鼎品定
男神山(雪の曙には出浦の富士と呼ぶ)(天神岳)	男神岳雪	
岩谷堂(紅葉の色に秋をおしまる)	岩谷堂紅葉	
横吹滝(ゆきまきの人の目を洗う)	横吹滝	
氷沢(夏、氷にさむき岩間あり)	氷沢氷室	
相染川(うなる子が ほたるに狂う色気あり)	相染川螢	
愛宕山(ほととぎすを聞くに便あり)	愛宕山郭公 <small>ほととぎす</small>	
七久里温泉(をちこちの、国なまり居ながらに聞く)	七久里温泉	
院内		
女神岳(妻こう鹿に千代の古道あり)	女神岳鹿	
七久里温泉(もろ国のうわさ速に聞ゆ)大湯	七久里温泉	
鏡池(松風の声煩惱のくもりはらふ)	鏡池松風	
戻橋(婚姻に道のさまたげあり)	西行戻橋	
美欄樹(時雨るる声鈴の音にまがう)	美欄樹時雨	
九重石塔(すみれ草に春の夢さめやすし)	維茂塚葦草 <small>すみれくさ</small>	
崇福山(うぐいすの林にほこる声よし)	安楽寺	
金剛山(月を望に秋の姿よし)	常楽寺	
結神社(藤の花に深き契を結ぶ)別所神社	熊野結神社藤	
幕宮池(落つる雁がね友をいざなう)	幕宮池落雁	
北向堂		